



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE PORT  
**KOBE PORT**

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988

神戸ポートワイズメンズクラブ

〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-11

神戸 YMCA 国際・奉仕センター

Tel 078-241-7204

Fax 078-241-3619

E-Mail: houshi@kobeYMCA.org

http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 7:00-9:00P.M.

第2例会 第4木曜日 7:00-8:30P.M.

第 356 号

2017年 8月

神戸ポートクラブ会長(CP)井内朋博「結束力を高め、更に魅力ある神戸ポートクラブへ！」 "Raise a unity; to more attractive kobe Port Club!"

国際会長(IP) Henry J. Grindheim(ノルウェー) "Let Us Walk in the Light - Together" 「ともに、光の中を歩もう」

アジア・太平洋地域会長(AP) Tung Ming Hsiao(台湾) "Respect Y's Movement" 「ワイズ運動を尊重しよう」

西日本区理事(RD) 大野勉(神戸ポート) 「2022年に向けて 心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」 "Healthy mind & healthy body make healthy club"

六甲部部长(DG) 杉本隆人(神戸学園都市) 「共感しあい、支えあおう」 "Empathy each other, Root Y's & YMCA"

8月強調月間 Youth Activities

ユースと共に YMCA を尊重し、ワイズメンズクラブとしての責任と協力を果たし、互いの理解を深める為のプログラムを推進しましょう。 山川新一 Y サ・ユース事業主任(京都めいぷるクラブ)

< 8月第1例会 >

8月第1例会は、神戸真生塾の納涼大会に奉仕活動として参加します。ポートクラブチャーターの時から続く地域奉仕活動で、児童養護施設の子どもたちが夏休みの最後に、夜店の買い物を体験し、歌や踊りを披露し合い、楽しむ夕べです。おいしいたこ焼き、焼きトウモロコシを作って販売し、食券を購入して飲食することが奉仕活動になります。

< 記 >

日時 2017年8月26日(土) 17:00~19:00頃  
※16時に集合してください。準備にあたります。  
場所 神戸市中央区中山手通7丁目25-38  
神戸真生塾 TEL078-341-5897  
内容 たこ焼き、焼きトウモロコシ販売、夜店参加  
8月のお誕生者お祝い  
材料の準備 郡、大野智、丹羽

< 7月出席状況 >

出席率: 65.2% (出席総数)15/23(在籍会員数)  
出席数: ワイズ 15(内メーキャップ 2) ゲスト 4 計19名

< 2017-2018年度のファンド・累計 >

	7月	累計
ニコニコ	2,000円	2,000円
ファンド	12,300円	12,300円

(ジャガイモ、玉ねぎ、柿チップ、カード等)

< 今後の予定 >

< DBC 東京むかでクラブ特別例会 >  
8月12-14日 東京YMCA野尻キャンプ  
< 8月第1例会 >  
8月26日(土)16:00~ 神戸真生塾納涼大会  
< 8月第2例会 >  
8月24日(木)19:00~ 神戸YMCA三宮会館208  
< 9月第1例会 >  
9月14日(木)19:00~ 三宮ターミナルホテル  
< 9月第2例会 >  
9月28日(木)19:00~ 神戸YMCA三宮会館208

< 8月のお誕生者 >

30日 廣瀬頼子ワイズ 31日 橋本有加ワイズ

正会員 の欠席、及びネット・ゲスト他出席は前々日迄に松田道子連絡主事宛連絡下さい。

< 2017年8月の聖句 >

「愛には偽りがあってはなりません。悪を憎み、善から離れず、兄弟愛をもって互いに愛し、尊敬をもって互いに相手を優れた者と思いなさい。・・・喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。」  
(ローマの信徒への手紙 12: 9-10、15)

8月の第1日曜日は「平和聖日」です。去る7月7日国連での「核兵器禁止条約」が100数十か国で採択されましたが、残念ながら核保有国と日本は反対しました。これに対して「核兵器廃絶運動」をして来られた広島原爆被爆者の友人たちがおられます。日本では原発廃炉の方法、道筋さえ見えないのに原発が次々と作動しています。将来の人々につけを回しているのです。人々が互いに愛し合い、共生できる世界構築の努力無しに人類は生き残れないと思われます。(Rev. Y)

2017-2018年度クラブ役員

【会長】井内朋博 【副会長】水野雄二、高見宏 【書記】山田滋己、東恭子、鈴木誠也 【会計】丹羽和子、小田浩、橋本有加 【監事】山崎往夫、齋藤藤 【連絡主事】松田道子

## 会長メッセージ

井内 朋博

100歳を超える現役医師として名を馳せた日野原重明氏が7月18日にご逝去されました。

経歴を調べてみますと、氏のお父様が牧師をされていた関係で、現在の神戸栄光教会にも赴任されており、少年期は神戸の地で過ごされたようです。

日野原先生の残された言葉の中に「100歳はこれからが人生のスタートライン」、「新しいことを始めるのを忘れない限り、人はいつまでも若い」と言うフレーズがあるように、常に前向きに何事にも挑戦し続けた方だったと改めて感じます。

日野原先生の生き様と重なるのが、昨年私が訪れた曹洞宗の総本山永平寺の館内に掲示されていた道元禪師からのメッセージです。心に残ったので、携帯のカメラに収めておきました。

「人生に定年はありません、老後も余生もないのです。死を迎えるその一瞬までは人生の現役です。人生の現役とは自らの人生を悔いなく生き切る人のことです」との内容でした。

また、先生はこのようにも仰っています。「自分の命を、自分の使える時間を、人のために捧げようとするのが命の使い方として大切な事」であると！

偉大な先人は正に日本国民に『命の使い方』をご教示され、旅立たれたのだと考えさせられました。皆様、夏本番を迎え暑い日々が続くと思いますが、どうぞ体調を壊すことのないようにご自愛下さい。

### <7月神戸ポート第1例会>

1. 日時：7月13日(木) 19:00~21:00
2. 場所：三宮ターミナルホテル4階 六甲の間
3. 出席メンバー：井内、大野智恵、大野勉、小田、郡、佐藤、鈴木、丹羽、東、松田、水野、山崎、山田 計13名

#### 4. 内容：

- (1) 会長就任(引継ぎ)式



- (2) 新入会員入会式
  - (3) 六甲部 部長公式訪問 挨拶
  - (4) メンバースピーチ「YMCAの理解」松田道子ワズ
  - (5) 2017-2018 会長活動方針他連絡事項
  - (6) 会計報告(2016-2017年度決算、2017-2018計画)
  - (7) 西日本区メネット主査研修会(2017/7/1)報告
  - (8) YMCA 報告
5. メンバースピーチの内容

松田道子連絡主事より、以下の説明があった。

- ・YMCAは世界中に組織され、現在119の国・地域で5,800万人が活動を展開する世界祭壇の国際団体である。
- ・ハイチやネパールの災害時等にはネットワークを通じて情報が届き、世界と繋がっていることを実感する。
- ・日本には35のYMCAがあり、すべてのYMCAが”日本YMCA基本原則”を持って活動している。
- ・神戸YMCAでは各部で作った中期計画2020(願い・ビジョン・アクションプラン)を定義してミッションを

担って行っている。その組織全体についても配布資料の組織図にて説明された。

- ・質疑応答は、維持会費、地域同盟に所属していないYMCA等についてであった。(山田 記)

### <六甲部 2017-2018年度 第一回評議会報告>

1. 日時：7月8日(土) 13:30~18:30
2. 場所：神戸YMCAチャペル & 308,309室
3. 出席メンバー：井上、大野智恵、大野勉、小田、郡、鈴木、山崎、山田、六甲部他クラブより約50名

#### 4. 内容：

- (1) 評議会：

2016-2017年度部長活動報告、会計および会計監査報告、2017-2018年度部長方針・活動計画説明、会計予算、各主査活動方針・計画の説明があり、賛成多数で可決された。また各クラブ会長からの活動方針・計画の説明もあった。

- (2) 懇親会及び神戸YMCA感謝会：

神戸YMCAからの感謝の飲み物、そして新会館で初となるケータリングで、和やかな時間を持った。六甲部内の交流が図れた上、これから新会館を活用する様々なイベントが楽しみになった。(山田記)

### <7月第2例会報告>

日時：2017年7月27日(木) 19時~

場所：神戸YMCA三宮会館208室

出席者：井内、大野智、大野勉、佐野、鈴木、東、細見、松田 8名 司会：大野勉

- ① 7月第1例会出席

メンバー：13名 メネット0名 ビジター4名

出席率: (13+メーキャップ2) ÷ 23 (在籍数) = 65.2%

## ② 7月活動報告

- ・第一回六甲部評議会 7月8日(土) 13:30~  
於: 神戸YMCA  
井上、大野智、大野勉、小田、郡、鈴木、山田、  
山崎 8名出席
- ・7月第1例会 7月13日(木) 19:00~21:00  
於: 三宮ターミナルホテル  
会長交代式、入会式、部長訪問、  
YMCA理解(松田ワイズ)
- ・西日本区役員会  
7月14日(土)15日(日) 於: ホテルクライトン  
大野智、大野勉、山田 3名出席
- ・アジア太平洋地域大会 7月21日(金)~23日(日)  
於: タイ・チェンマイ  
井上、大野智、大野勉、小田、松田、山田  
6名出席
- ・玉ねぎ販売  
ヤマト便を使って他クラブへ  
(収益12,300円をファンドへ)

## ③ 8月活動予定

- ・8月第1例会 8月26日(土)担当:鈴木、郡  
神戸真生塾納涼大会  
準備: 16:00~、納涼大会: 17:00~19:00  
材料の準備: 郡、大野智、丹羽
- ・DBC交流-東京むかでクラブ 野尻湖キャンプ場  
(特別例会) 8月12日~14日  
参加者: 大野勉、山田、井内
- ・8月第2例会 8月24日(木)  
於 神戸YMCA 三宮会館 208室 19:00~20:30
- ・他クラブ例会日程は六甲部HPに掲載

## ④ 9~12月クラブ例会予定

- ・9月第1例会 9月14日(木)  
於 三宮ターミナルホテル六甲の間 19:00~21:00  
ドライバー担当: 東、丹羽  
卓話者: 神戸YWCA 総幹事-西本玲子氏  
「神戸YWCAのチャレンジ」
- ・9月第2例会 9月28日(木)  
於 神戸YMCA 三宮会館 208室 19:00~20:30
- ・10月第1例会 10月15日(日) 15:00~17:00  
於 須磨サロン『奏喜(ひびき)』会費: 2000円  
担当 大野智恵、橋本 ゲスト: 竹中真氏
- ・10月第2例会 10月26日(木)  
於 神戸YMCA 三宮会館 208室
- ・11月第1例会 11月9日(木)  
於 三宮ターミナルホテル六甲の間 19:00~21:00  
(ターミナルホテルでの最後の例会: 改築工事に伴う)
- ・11月第2例会 11月30日(木)

於 神戸YMCA 三宮会館 (11月23日(木)は  
祝日であるため翌週、第5木曜に変更)

- ・12月第1例会 12月8日(金) 20:00~  
利比亚でのクリスマス会~神戸ポートクリスマス例会  
於: グリーンヒルホテル神戸
- ・12月第2例会 12月21日(木)  
於 神戸YMCA 三宮会館  
※会長とプログラム委員でプログラムを調整する。

## ⑤ 今後の予定

- ・六甲部地域奉仕・環境事業委員会  
7月31日(月)17:00~18:30  
於 神戸YMCA 201号室  
参加者予定者: 大野智恵、郡
- ・区大会実行委員会  
7月31日(月)18:30~20:30  
於 神戸YMCA308号室
- ・六甲部メネット連絡担当者会  
8月2日(水) 13:00~15:00  
於: 神戸YMCA311号室  
参加者: 東
- ・神戸YMCA、六甲部Yサ・ユース事業委員会  
8月7日(月) 19:00~20:30 於 神戸YMCA 2F  
参加予定者: 廣瀬(頼)、井上、松田、井内
- ・連絡主事ワイズ勉強会 8月8日(火)  
講師: 鈴木誠也
- ・六甲部EMC担当者会  
8月9日(水) 18:00~20:30  
於 神戸YMCA 3F  
参加予定者: 廣瀬(献)、大野智恵、大野勉、松田
- ・六甲部会  
9月24日(日) 於 神戸YMCA、六甲荘  
※神戸ポートの出席者を確認する

## ⑥ 今後の課題

- ・10月29日(日) 神戸YMCA 秋祭り  
神戸ポートとして新館記念コンサートで参加  
※次回実行委員会に出席して企画に関わる。
- ・チェンライクラブとのIBC  
→来年6月の区大会での締結を目指す  
※国際協力という観点から、チェンライクラブを  
通してチェンライYMCAを支援していく
- ・神戸ポートクラブ30周年記念式典  
2018年4月28日(土) 予定  
※若手メンバーを中心に進める。  
コンサートはYMCAチャペルで開催したい
- ・じゃがいもファンド  
販売価格の決定: 郡ワイズ  
チラシの作成を8月中に  
※玉ねぎファンドもあわせて、収益の一部を

いっくん支援（希少難病支援）に充てる。  
・会長から送られてくるメールは各自の判断で対応  
(大野智恵 記)

### <ベルマークを集めて被災地支援>

一年間、神戸ポートクラブの活動として、被災地の学校を支援するためにベルマークを集める取り組みをしました。支援先の一つである WAP の福祉事業型「職業訓練校」カレッジ・アンコーラージュの協力を得て、ベルマークを整理・集計し、27795.85 点をベルマーク財団へ寄贈することができました。それらは、ベルマーク財団の調査によって被災地3県のうち必要とされる学校に送られて、教育活動に役立てられます。

捨てられるものが被災地の復興に役立てられるだけでなく、整理・集計の活動を担ってもらうことでリハビリや学習につなげてもらえる、という意味もあります。

今期西日本区地域奉仕・環境事業主任の事業計画の一つである「震災復興支援を出来る限り息の長い内容を考えていく」を受け、一つのクラブの取り組みを六甲部全体に広げていくことになりました。ワイズがベルマーク運動に取り組むことが、ワイズの広報にも繋がればと考えています。  
(大野智恵 記)

### <第 27 回 APAC(アジア・太平洋地域大会)に参加して>

今年の1月から飛行機の手配をとって、待ちに待った大会でした。ワイフ共々、ワイズライフを楽しんできました。

7月19日(木)伊丹、羽田、バンコックを経由してチェンマイへ。約12時間の行程でした。空港からは東日本区の方々と岡野直前エリア会長と一緒にホテル入り。明日のモスクートカップ(マラリア撲滅のためのゴルフマッチ)参加のため、品行方正に就寝。

7月20日(金)7時過ぎにワゴン車でNorth Hills ゴルフ場へ。第1組で回るようになった。一緒に回っていただいたのが、チェンマイ在住、新潟長岡ご出身のSさんご夫妻。退職後ゴルフ三昧をライフをこのチェンマイで。ゴルフのこと、生活のこと、いろいろ教えていただきながらのラウンドでした。スコアは内緒。ただ、1度だけバーディゲット。(これぞ、まぐれ!)午後は、40人ほどの参加者と交流しながら、食事会&表彰式でした。

夕方は、一旦ホテルに戻り、着替えて、チェンマイ YMCA へ。ここでサウスイースト区のコンファレンスが開かれていました。大会よりも小規模な会でした。とても楽しそう、参加者がみなアットホーム。料理コンクールやアイロンかけ競争などがあり、活動しながら楽しんでいました。

19:30 ごろになってやっとお食事。アトラクションと続いて、チェンマイのラチャンさんが「ベン、何かやれ!」ということで、ギターをお借りして「カントリーロード」「イエスタデイ」「笑顔とともに(日本語と一緒に)」のい

3曲と一緒に歌いました。22:00 ごろホテルに戻ると、神戸組とロビーでばったり。みなさんご無事で到着でした。その後、少しナイトキャップを浴びて就寝。

7月21日(金)22日(土)23日(日)の3日間が本番だったわけですが、紙面の都合で次号に回します。

特筆すべきは、チェンライワイズの方々との出会いの中で、ソッシーさんより「2年前は京都に行けなかったが、神戸ポートクラブとIBCを締結したい思いはある。」とのこと、「それでは、来年の西日本区大会で締結するのはどうか」という方向で、話を進めていることを報告します。

<つづく> (大野ベン記)



### 神戸 YMCA マンスリーレポート

- ① 7月29日～8月3日シアトル高校生来日プログラム  
シアトルの高校で日本語を勉強している学生9名が来日しました。広島での平和学習、余島でのグループワーク、ホームステイを通して日本文化を学びました。
- ② 7月29日～8月1日JCCCNCR日系親善プログラム  
北カルフォルニア日本文化コミュニティセンター(JCCCNCR)の親善バスケットボールチームとその関係者約90名が東北地方と神戸を訪ねることを目的として来日しました。学校法人啓明学院での親善試合、阪神・淡路大震災以後20年に及ぶ社会福祉法人明星寮長田こどもホームでの交流やホームステイを行いました。
- ③ 8月2日三宮会館協働プログラム  
神戸YMCAランゲージセンター日本語夏期集中プログラムの学生と生活科学運営入居の方々約50名が、盆踊り、スイカ割りを通じて交流がなされました。10月29日には、ワイズメンズクラブの方々のご協力もいただき、地域の方々に向けた秋祭りを開催予定です。
- ④今後の神戸YMCA三宮会館イベントについて
  - ★9月9日(土) 子どものための心理的応急処置研修  
申込先: ワールドビジョン・ジャパン web より  
<https://www.worldvision.jp/news/shien/pfa.html>
  - ★9月16日(土) こどもの育ちを支えるヒント  
申込先: 神戸YMCA西宮ランチ (0798-35-5987)
  - ★10月28日(土) 三宮会館竣工記念「阿部志郎先生講演会」(共催: 兵庫こどもと家庭福祉財団)